



Press Release

2017年8月31日

AIG Japan Holdings
Kamiyacho MT Building, 3-20,
Toranomom 4-chome,
Minato-ku, Tokyo 105-0001
Japan

「AIG損保」誕生に向けた新企業広告展開のお知らせ

～2018年1月1日、AIU 損害保険と富士火災海上保険合併へ～

AIU 損害保険株式会社と富士火災海上保険株式会社は、2018年1月1日付で予定している両社の合併*に先立ち、新会社「AIG損害保険株式会社」（以下「AIG損保」）の誕生に関する新たな企業広告を、9月1日（金）から9月19日（火）まで全国の新聞や駅広告にて展開いたします。

この広告は、日本近代化への礎を築いたと言われる西郷隆盛と、連邦政府の強化と経済の近代化を率いたエイブラハム・リンカーンという日・米における二人の改革者を起用することで、単なる1+1=2の統合ではなく、異なる強みや魅力をもつ2社が強力なタッグを組み、「日本の保険の常識を変えていこう」とする新会社の想いを表現しています。

また、広告に登場する西郷隆盛とエイブラハム・リンカーンは俳優に特殊メイクをほどこして新たに撮影したものであり、そのメイキング映像も、YouTube等SNSのAIGジャパン公式アカウントなどを通じて展開していきます。今後も、AIG損保の誕生に向けた企業広告を、TVなどを通して広く展開していく予定です。

AIG損保は、日本国内最大級の外資系損害保険会社として、日常に潜む様々なリスクを把握し、事前に備える「ACTIVE CARE」（アクティブ・ケア）の事業戦略コンセプトのもと、新たな保険のあり方を提唱し、お客さまに安心と安全をお届けしてまいります。

* 両社の合併は関係当局の認可等を前提としています。



▲ 駅広告



▲ 新聞広告



▲ メイキング映像

AIGグループについて

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、80以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。1919年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、退職給付およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIGグループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。AIGグループにおける主要事業は、コマーシャル・インシュアランスおよびコンシューマー・インシュアランス、ならびにその他の事業で構成されます。コマーシャル・インシュアランスは、企業賠償・経営保険、企業財物・スペシャリティ保険の2事業部門、コンシューマー・インシュアランスは、個人向け退職給付、団体向け退職給付、生命保険、個人向け損害保険の4事業部門により構成されています。持株会社 AIG, Inc.はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

日本では、AIU損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム 医療・損害保険株式会社、ジェイアイ傷害火災保険株式会社、AIG富士インシュアランスサービス株式会社、テックマークジャパン株式会社などが事業を展開しています。

詳細は、ウェブサイトwww.aig.co.jpをご覧ください。